

2023年4月30日

2022年度「多摩地域市民活動公募助成」事業実施報告書

団体名 NPO法人さんさんくらぶ

代表者・役職名 氏名 理事長 藺田碩哉

▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します)を添付して下さい。

1. 助成プロジェクト名

企画参加方式による市民音楽劇 “コロナと共に生きる”

2. 団体の概要(創設の経緯、創設時期=法人で、法人化前に任意団体での活動がある場合、その段階からご記入ください。会員数など。180文字程度まで)

「自然の中でのびのび育てる」保育を追求してきた「さんさん幼稚園」が母胎になって、地域活動のために2003年に結成された。多摩ニュータウンに隣接する里山の保全活動とニュータウンにおける音楽やアートの活動を両輪に、さまざまなイベントに取り組んできた。基本となる会員は30人程度。それに加えて田んぼ活動を行うファミリー会員や音楽活動を展開するグループ会員を擁している。

3. プロジェクトの目的とその背景(※応募申請書に記載のものでも可) 250文字程度まで

この2年間、世界中がコロナウィルスに翻弄され、日本の社会も激甚な影響を被った。これまで隠されていたさまざまな問題が露わになり、個人も企業も行政も「新しい生活様式」を模索せざるを得なくなっている。コロナの後の時代をいかに生きるべきか、誰もがその問いへの答えを求めている。この事業は「with コロナ post コロナ」についてのメッセージを織り込んだ音楽劇を創作し、新しい暮らし方、人と人の付き合い方を模索し、提案することを目指した。

4. プロジェクトの内容(※当初予定と変更がない場合は、応募申請書に記載のものでも可) 300文字程度まで

企画メンバーを募り「コロナ後の新しい生活様式」をテーマにアイデアを出し合った結果、宮沢賢治の童話「ポラーノの広場」を踏まえた音楽劇を創作することになった。原話にある「毒蛾に侵される街」の話がコロナ禍にそのまま通じるからである。伝説の「ポラーノの広場」を騙って選挙宣伝に使った山猫博士に反発した若者たちが、バラバラになってしまった人々のきずなを取り戻す新しい広場を生み出したというストーリーを作った。毎年開いている音楽会のスタイルをもとに、今回のお話に沿ったナレーションと合唱や器楽の演奏を組み合わせて展開した。会場は南大沢文化会館の交流ホールで行い、市民50人ほどが鑑賞してくれたほか、Zoomを通して発信し、関西など遠隔地からも楽しんでもらった。

5. プロジェクトの実施で得られた「結果」(OUTPUT。実施回数や参加者数など)、「成果」(OUTCOME。事業によって生まれた直接的な変化)、「社会的な変化」(IMPACT。事業が社会に与えた影響)などの『効果』 300文字程度まで

鑑賞してくれた市民はいずれも「子どもから高齢者まで、多くの人が交流し合える広場を作って行こう」、という作品のメッセージに共感してくれた。このコンサート自体がまさに1つの「ポラーノの広場」であるという主催者の主張も理解されたと思われる。当日、会場に来られなかった人たちのために、映像記録をDVDにまとめて配布し、家庭で、あるいは集会の折りにこの作品を鑑賞してもらい、これも好評をいただいた。

6. プロジェクト実施にあたっての課題、今後の展望など 300文字まで

当クラブの音楽会(さんさん音楽フェス)は長く続けられてきたが、これまではどちらかと言えば内向きの音楽会で、社会に対してある主張を行うという「メッセージ性」は十分でなかったと気づかされたので、今後もそうした幅の広い、訴える力のある音楽フェスを追求していきたいと考える。プロジェクト参加者が20代の演劇青年から70代の高齢者まで、幅広く各年代にわたっているのが我々の強みである。今後もこの「世代を超えた協働」を追求し、より訴求力のある音楽活動を続けていきたい。

7. 参考資料:プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等の現物またはコピー、活動状況の写真などを、“必ず”、別途、ご提供ください。

《添付資料》

- ・案内チラシ
- ・当日のプログラム
- ・団体の広報紙による報告
- ・音楽劇「ポラーノの広場」台本
- ・DVD「ポラーノの広場」

さんさんフェス
2022

さんさんファミリーコンサート
since2007

真如苑助成事業

ポラーノの広場

さんさんヴァージョン

原作 宮沢賢治

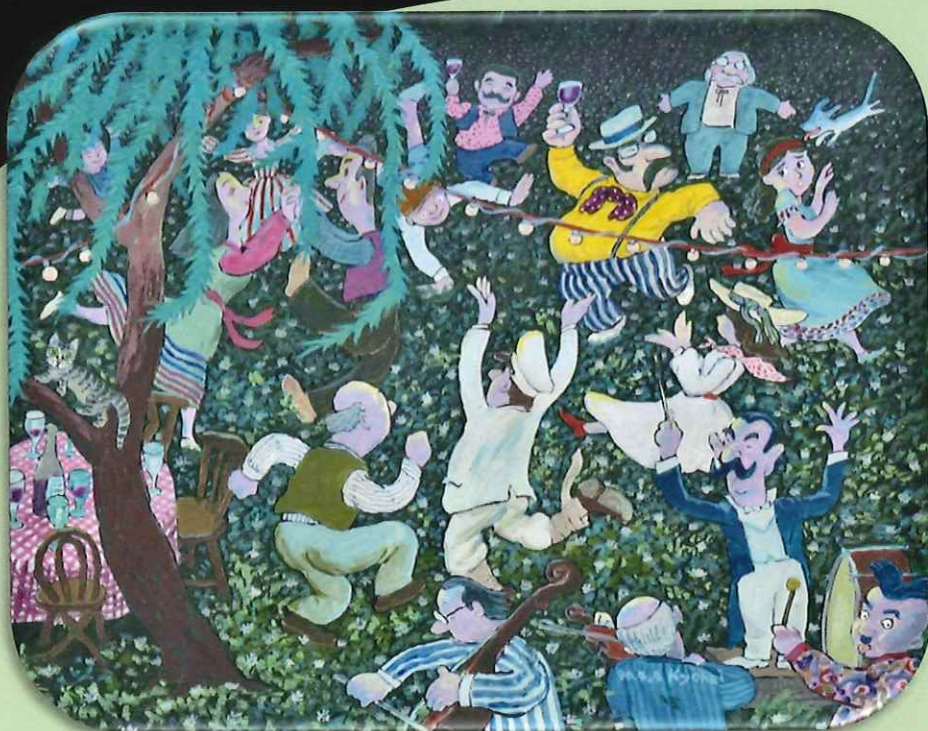
2022.10.8. sat

開場 13:00 / 開演 13:30

南大沢文化会館交流ホール
東京都八王子市南大沢2丁目27

参加費：無料

ここをみつけることが
できた人は
誰でもここに
参加できます



『ポラーノの広場』 Illustrations by 長谷川 京平

※ズームアプリを利用してオンライン配信を行います。
視聴ご希望の方にはIDとパスワードをお教えします
ので、下記申込み先までご連絡ください。

《主催》

NPO さんさんくらぶ
東京都町田市小野路町 5336-7
<http://www.sansanclub.jp>

《問い合わせ・申込み》

music@sansanclub.jp

出演：AJET
HO
志村 壮太
パパちち
寄せ鍋

ナレーター：ちひろ

脚色・演出：奥山 樹生

企画：藺田 碩哉
(おひげ)



『南大沢文化会館』 京王相模原線「南大沢駅」から徒歩3分